



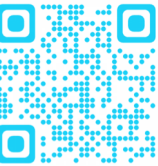
ユキカゼ体験教室

はじめよう



supported by しゅふきた HAJ

応募フォーム



主催 | 中高生ロボコンチーム「ユキカゼ・テクノロジー」 協賛 | 現役予備校TANJI、しゅふきた、株式会社トータルデザインサービス 後援 | 札幌市、一般財団法人さっぽろ産業振興財団、さっぴよ 企画・協力 | 矢武企画

ユキカゼ・テクノロジーのメンバーがなつやすみに「もっと気軽に、ロボットやプログラムに触れてほしい！」と小中学生向けのワークショップを開催します。レゴ・ロボットアームの教材を使って、基礎的なプログラミングを学んでもらい、最後はレクチャーをもとに自分でオリジナルにプログラミングしたロボットを動かします！

対象 | 小学3年生～中学3年生 日時 | 2023年8月7日(月)、8日(火)、9日(水)
※小学4年生以下は保護者同伴必須
①11:00 ②13:00 ③14:20 ④15:40
のどれか1コマを選択

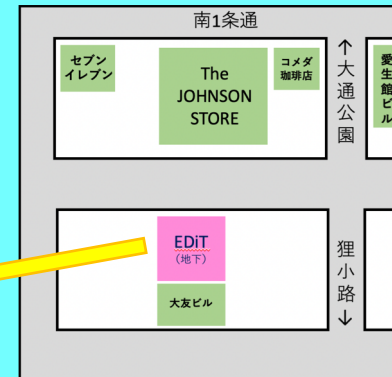
参加費 | 無料

定員 | 1コマ60分で6人まで。全コマ合計72名様を抽選でご招待

持ち物 | 筆記用具、フタのついた飲み物、カバン
※ワークショップに必要な機材は主催で用意します。

会場 | EDiT

札幌市中央区南2条西6丁目 南2西6ビル 地下1階



会場までの移動は公共交通機関を推奨いたします。

応募は右側中央のQRコードから / 応募締切 | 2023年07月31日(月) 23:59

ユキカゼ・テクノロジーとは

ユキカゼ・テクノロジー (Yukikaze Technology) は2020年5月に設立され、チームメンバー全員が北海道の中高生から構成されています。北海道から世界最大級のロボット大会「FIRST®[※1] Robotics Competition (通称：FRC)」[※2]へ挑戦し、STEAM教育[※3]の振興と地域の活性化を目的に活動しています。また、プログラミング・金属加工・設計などのロボット制作活動のほか、小学校などへの出前授業や地域のイベントなどを通して、活動に必要な資金調達も行っています。22年10月のスイス・ジュネーブで開催された「FIRST® Global Challenge (通称：FGC)」[※4]に日本代表として出場し、162ヶ国中45位の結果を残し、現地開催で過去最高成績を収めるなど、精力的に活動しています。

※1：米国にあるNPOで、6歳から18歳までが参加できる世界最大規模の4つのロボットコンテストを開催する教育機関。米国ではグーグル、ディズニー、NASA、アマゾン、ボーイングなどが支援している。

※2：15歳から18歳の青少年を対象とした世界規模の国際ロボット競技会

※3：科学・技術・工学・芸術・数学の5つの領域を対象とした理数教育に創造性教育を加えた教育理念。

※4：毎年1回開かれるロボット競技会。競技会ではFIRST®が定めた世界が取り組むべき科学の14課題(the 14 Grand Challenges)の1つに取り組む。

目標

- ①STEAM教育を北海道・札幌で広める！
- ②ロボットの技術力で日本チームのトップに！
- ③技術力でヒューストン世界大会出場！

そのためには… **みなさんの応援が不可欠！**

メンバー、メンター、スポンサー2023 絶賛募集中

詳しくは「ユキカゼ・テクノロジー」で検索！



FRC 2023 Hawaii Regional (ハワイ開催/予選)



秋元克広札幌市長への表敬訪問



小中学生へのプログラミング教室



ロボット「カムイ/Kamuy」

このチラシを持参で、入学金無料！！

TANJIはどんな塾?? - 遊びも勉強も大切に -

- ・開校70年。塾生の2人に1人が東西南北旭高に合格
- ・北海道から世界で牽引する人材を輩出することが使命
- ・ゆかいな先生とお友達がワイワイ楽しい事している
- ・塾長の思いつきイベント開催、学びは教室外でも！
→夏キャンプ、星空観察会、教室お泊り会 etc
- ・無料送迎バスと入退室通知メールで、安心の通塾環境
- ・教授になったOB/OGがいる北大研究室へ毎年訪問
- ・小～高まで通塾、大学時はアルバイトでTANJIライフ
- ・OB/OG会キッカケ、塾生同士で結婚も?!



小・中・高一貫教育 現役予備校

TANJI
since 1953

主婦の「働く」を応援

しゅふきた HAJ

しゅふきたは主婦の「働く」を応援する
北海道の求人情報サイトです



「機械」「半導体」「情報分野」の開発・設計をする企業。

北海道から世界へ
まだ存在しない先端技術に挑戦、そして実現。

TOTAL DESIGN SERVICE

その先を、つくる。



私たちはユキカゼ・テクノロジーの「ユキカゼ体験教室 はじめようロボット！」を応援しています。